

先生応援プロジェクト 2025



Learning & Teaching Support



広島県教科用図書販売株式会社(広教)と合同会社LTSは、未来の教育者や現場の先生たちを支援するための新たなプロジェクトを展開します。

教育現場では、児童生徒や保護者の個人情報、学校内のデータなど、多くの機密情報を取り扱います。このプロジェクトでは合同会社LTSが、広島県教科用図書販売株式会社(広教)のご協力のもと、現場で気を付けたいセキュリティの基本がわかる教職員向けeラーニング教材「事例で学ぶ 学校情報セキュリティ」の一部を、受講を希望される方に無償提供します。

この貴重な機会に、教育現場に必要な情報セキュリティのスキルを身につけ、新年度の準備を整えましょう。

※「事例で学ぶ 学校情報セキュリティ」は、学校や教育委員会単位でご利用いただく教材ですが、今回は個人利用が可能です。(期間限定)

こんな方に

- 教員を目指す学生さん
- 情報セキュリティスキルに不安がある現場の先生(年齢・経験年数不問)

できること①

- 個人で、教育現場に必要な「情報セキュリティスキル」(基本8コンテンツ)を学ぶことができます。

できること②

- eラーニングなので、場所を選ばず、いつでも、自分のペースで学ぶことができます。

「eラーニング」を活用した学習の流れ

「事例で学ぶ 学校情報セキュリティ」導入後の学習の流れをご案内します



ご利用いただけるコンテンツ

- ・IDとパスワードの管理
- ・パスワードによるロック
- ・USBメモリの紛失
- ・校内情報の配信
- ・保護者との連絡先交換
- ・SNSへの投稿
- ・USBメモリの紛失
- ・学校での著作物の利用

フォームで申し込み

個人のGmailアカウントが必要です。
学校のアカウントでは申し込みできません。



登録

仮想の学校「LTS小学校」の教職員として「学校情報セキュリティ」のサイトに登録

アカウント通知が届く

メールに記載されたIDとPWで「学校情報セキュリティ」のログインする

受講開始

希望の場合はさらに他のコンテンツでも学ぶことが可能です

申し込み期限(第一次) 2025年3月14日(金)